第２３回ナノサイエンス・ナノテクノロジーアライアンス委員会議事要旨

日　時：平成２６年1月１４日（火）１６：５５～１７：２２
場　所：ＩＣホール４階　会議室
出席者：吉田（陽）委員長（産研）、原田（理）、荒木（基）、藤原（工）、
伊藤（ﾅﾉｾﾝﾀｰ）、野末（理）、尾﨑（工）、宮坂（基）、井上（生命）、
竹田（産研　代理：安蘇）、節原（接）、夛田（基）、吉田（博）（基）

連絡事項

委員長から、前回（１１月１２日）開催の第２２回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料２のとおり確定した旨の報告があった。

議　事

１．未来研究イニシアティブグループ報告について

次の未来研究イニシアティブグループ担当者から、各担当の進捗状況についての報告があった。

・【計算機ナノマテリアルデザイン新元素戦略】：吉田（博）
・【大阪大学ナノサイエンス・ナノテクノロジーアライアンス】：吉田（陽）
・【グリーンナノマテリアル“ものづくり”イニシアティブ】：藤原

２．関西ナノサイエンス・ナノテクノロジー国際シンポジウム（2/3,4）について

委員長から、資料３に基づき、シンポジウムの進捗状況について説明があった。
引き続き委員長から、来年度の実施について検討する必要があることの説明があり、継続して検討することとした。

３．アライアンスの将来について

委員長から、ナノサイエンスデザイン教育研究センターの概算要求事項が採択されたことに伴い、本委員会の時限も５年間延長されることの説明があり、活動拡大のため関西広域ナノテクを更に推進していくことが確認された。

４．平成２６年度委員会委員について

委員長から、平成成２６年度委員について、委嘱の関係上、各委員の継続、交代の確認を委員長一任で随時行い、各委員が決定次第、各部局へ依頼を行いたい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

なお、極限量子科学研究センターの廃止に伴い委員会規程第４条第４号委員として参画している極限量子科学研究センターについては名称を削除することとなるが、廃止後の新センターから引き続き委員として参画いただくこととした。

５．平成２６年度委員会開催日程（案）について

委員長から、資料４に基づき、平成２６年度委員会日程について説明があり、審議の結果、承認された。

なお、委員会の成立要件等について検討する必要があるとの意見があった。

※次回は、平成２６年３月１１日（火）１６：３０から、吹田地区はＩＣホール４階会議室で、豊中地区は基礎工Ｇ棟２階ナノセンターセミナー室にて開催予定